

SIONYX



Auroraモバイルアプリマニュアル

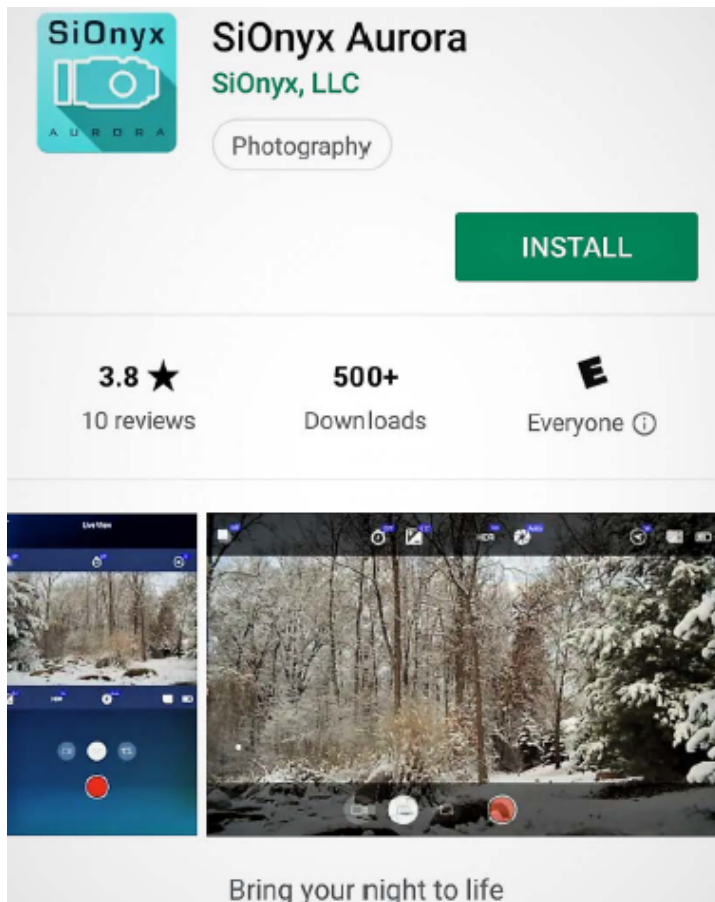
AURORAシリーズカメラ用モバイルアプリ（iOSおよびAndroid）

モバイルアプリを使用すると、スマートデバイスからカメラをリモートコントロールできます。

- アプリをダウンロードしてインストールします
- スマートデバイスをAuroraに接続する
- カメラの制御
- モード
- 設定
- 画像とビデオをモバイルデバイス（およびPC）に転送する
- 画像とビデオを共有する

アプリをインストールする

Google PlayまたはApple StoreでSIONYX Auroraを検索します。アプリのインストール後に[取得/インストール]をタップして[開く]をタップします。



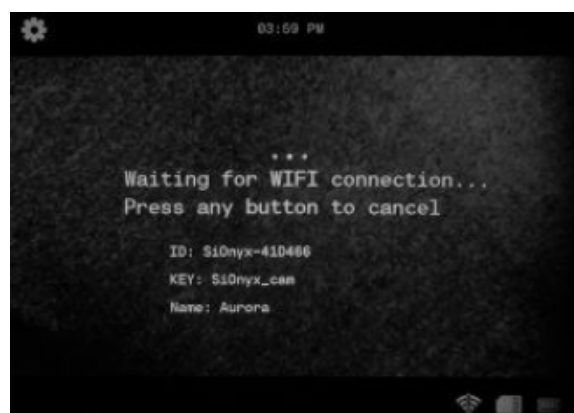
[設定]ダイヤルを[WiFi /設定]の位置に回して[設定]メニューを表示し、Aurora のWiFi をオンにします。



SET を囲むトグルボタンを使用してメニューを WiFi に移動し、次に右にオンに移動し、SET を使用して選択します。



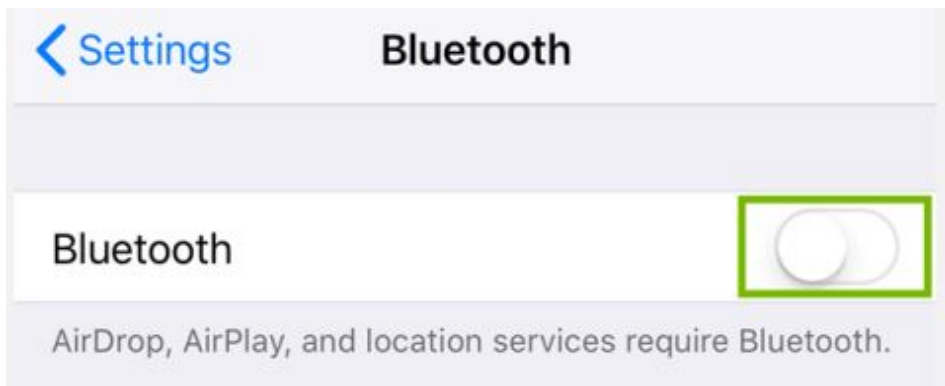
注：WIFIは現在オンになっており、オフにするまでオンのままになります。



iOSデバイスでBLUETOOTHをオフにします

注：iOSデバイスのBLUETOOTH信号により、アプリの接続に問題が発生する可能性があります。 iOSコマンドセンターではなく、IOS設定からBLUETOOTHをオフにします。

iOSデバイスのメイン画面から[設定] / [Bluetooth] / [Bluetoothをオフにする]を選択します。



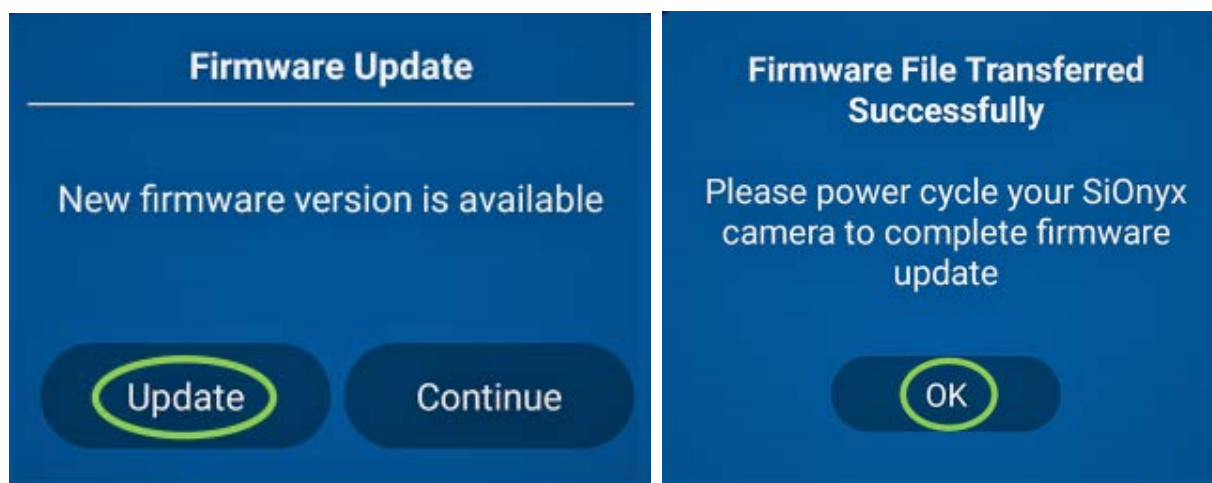
モバイルアプリを開き、言語を選択して[OK]をタップします。



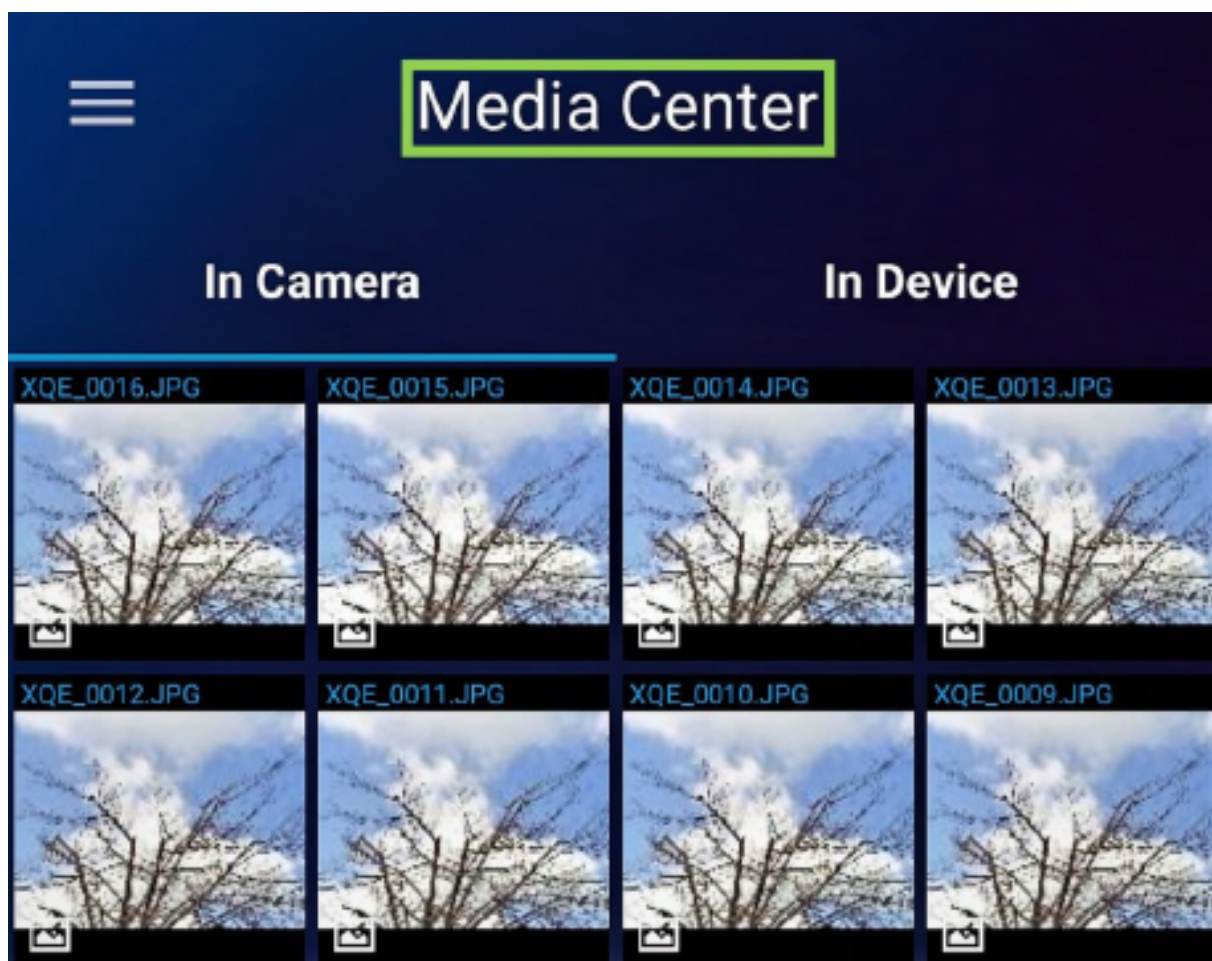
リストでカメラをタップしてから、[続行]をタップします。



お使いのカメラでファームウェアが利用可能な場合、アプリはここにファームウェアを表示します。[更新]、[OK]の順にタップして、カメラを再起動します。

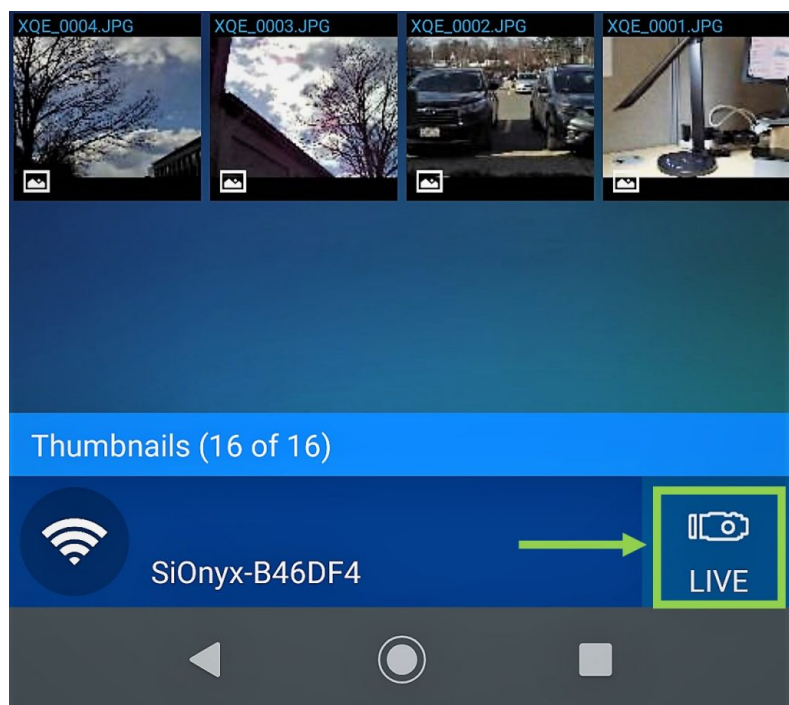


アプリがカメラに接続し、メディアセンター画面を表示します。これで、モバイルアプリでカメラを制御する準備が整いました。

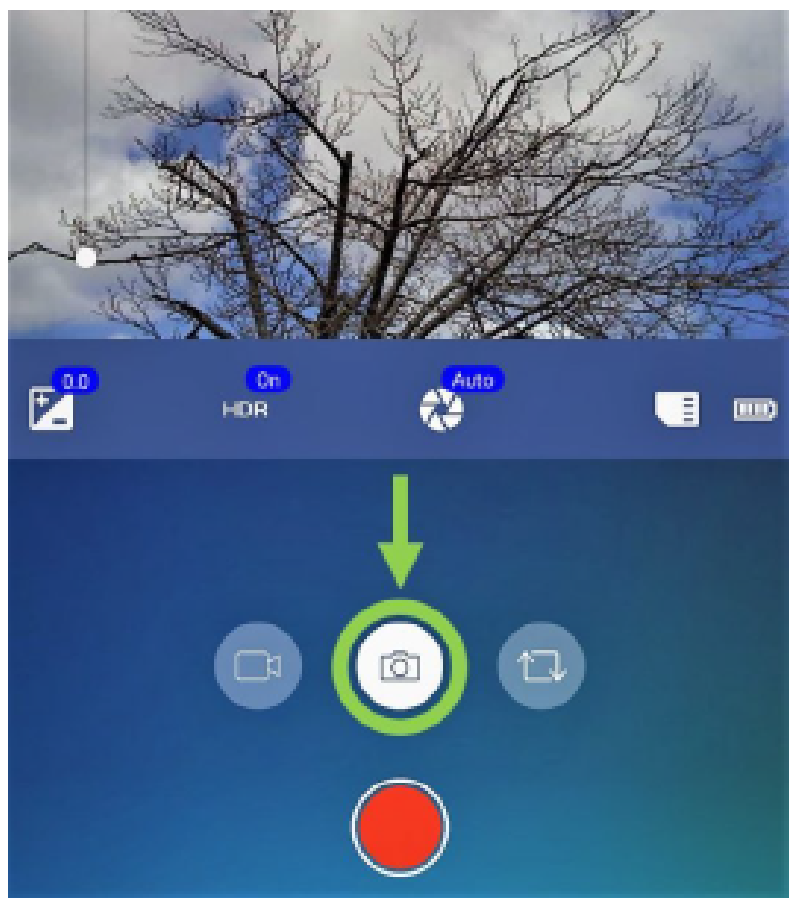


アプリからカメラを制御する

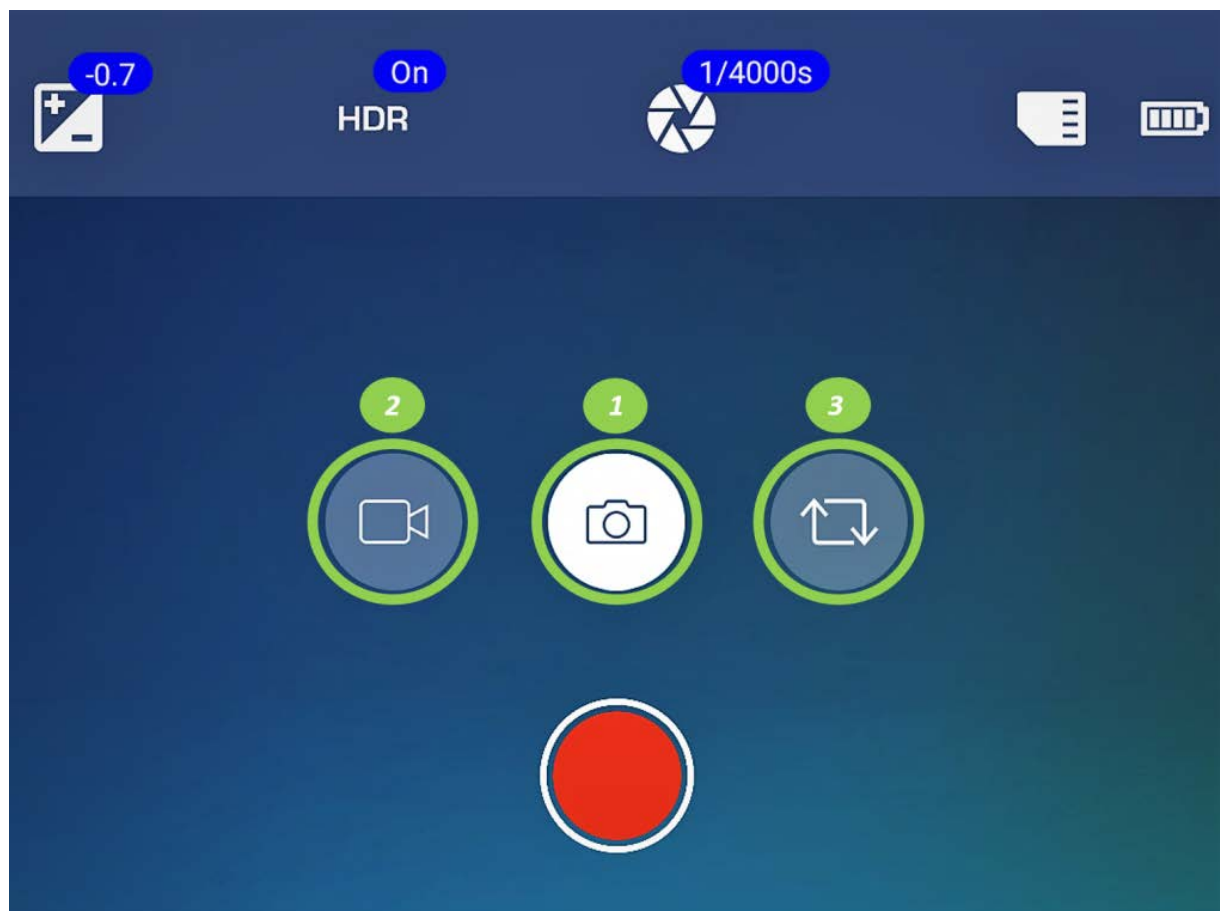
ライブアイコンをタップします。



アプリはライブビューになり、写真モードで起動します。



下のアイコンをタップしてモードを切り替えます。



写真モード（1）-静止画像をキャプチャします。

ビデオモード（2）-ライブビデオを録画します。

ループモード（3）-トリガーによってアクティブ化された30秒のビデオをキャプチャします。

注：トリガーは、シャッターボタンまたはカメラへの衝撃のいずれかです。

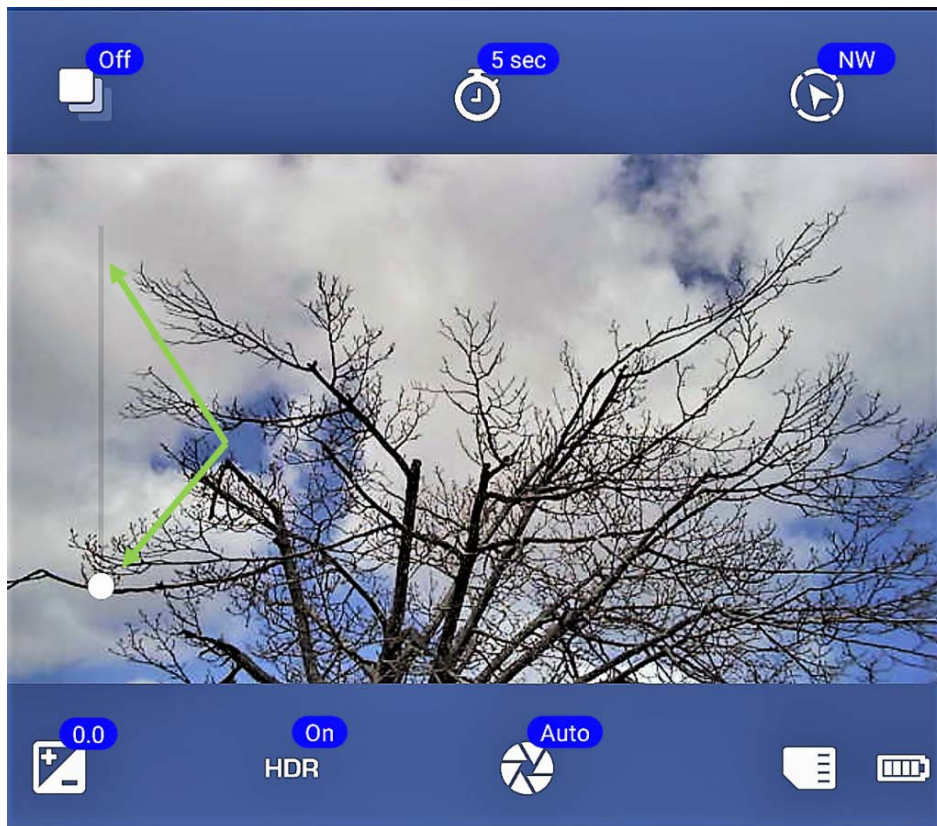
写真モード

写真モードのアイコンには、以下の番号とラベルが付いています。

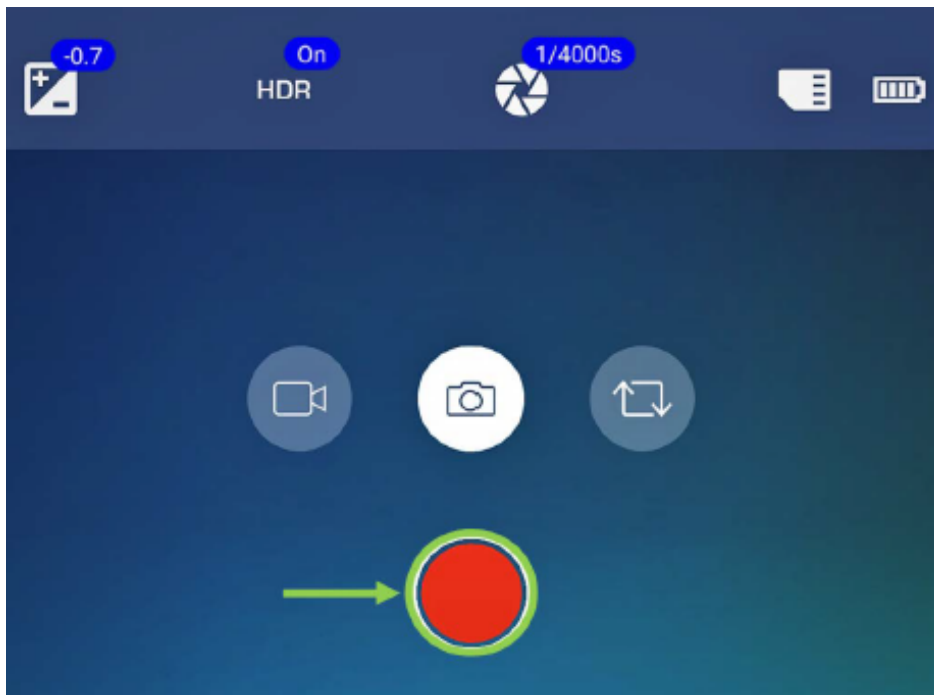


(1) バースト率 | (2) セルフタイマー | (3) コンパス | (4) ズーム | (5) 露出補正 | (6) HDR | (7) シャッタースピード

スライダーをドラッグしてズームレベルを調整します。

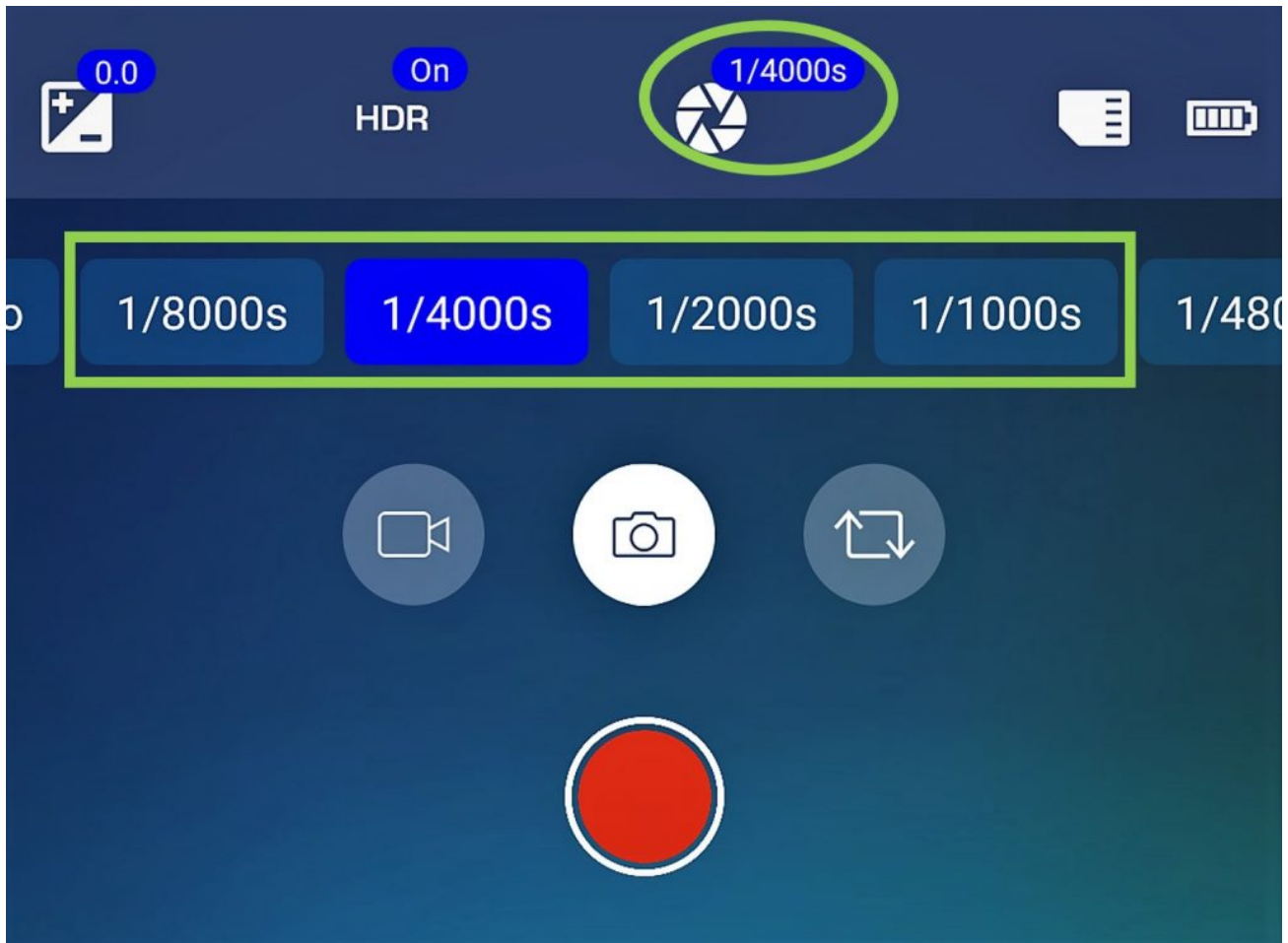


赤いシャッターボタンを押して写真を撮ります。



設定

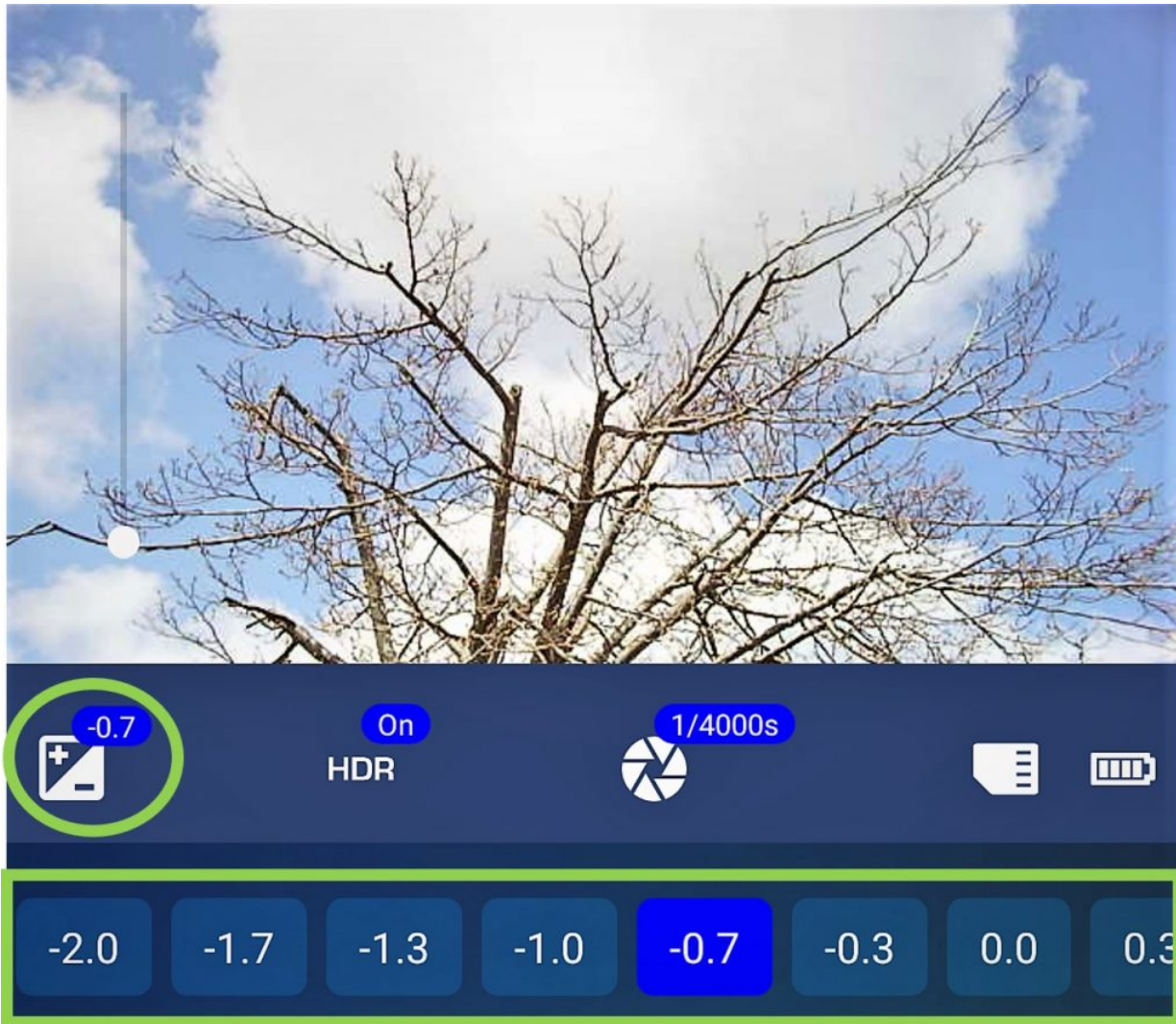
シャッタースピードアイコンをタップしてシャッタースピード設定にアクセスし、シーンに最適なシャッタースピードをタップします。



注：シャッタースピードは、シャッターの開閉速度を説明しています。速い速度は動きを止めて光を弱め、遅い速度はより多くの光を放ちます。

ゲイン/露出

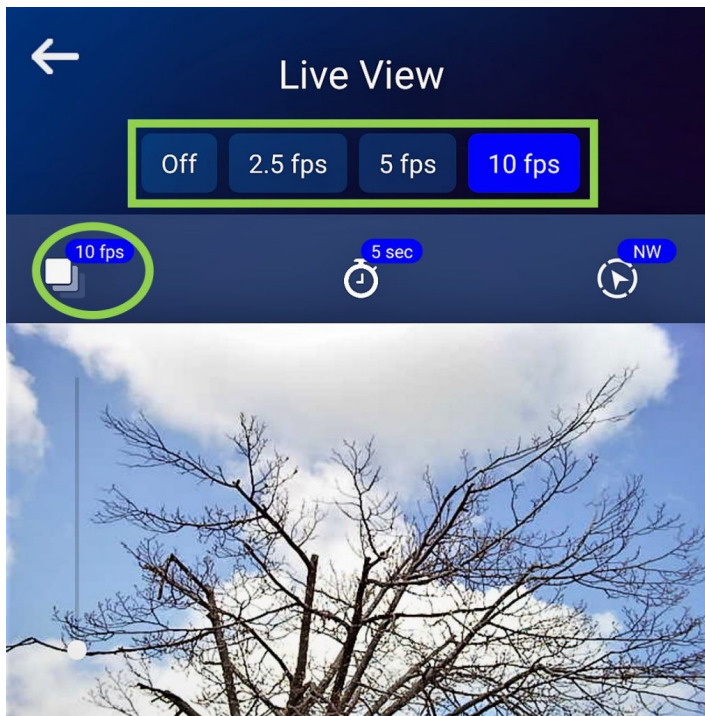
+/-露出補正アイコンをタップして設定にアクセスし、シーンに最適な補正をタップします。[HDRオフ/オンは露出補正の右側にあります。]



注：露出補正を調整すると、シーンを明るくしたり暗くしたりすることができます。正の設定では明るさが増し、負の設定では明るさが低下します。

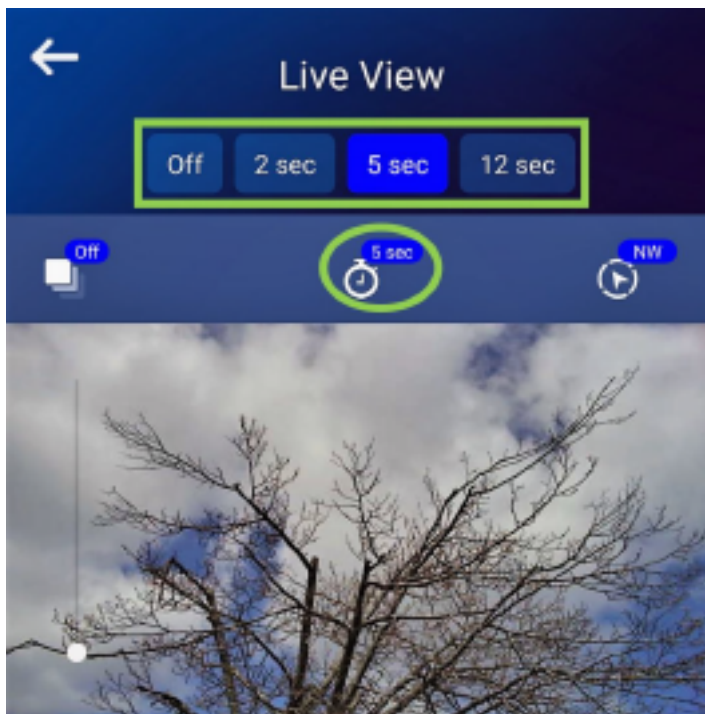
バースト率

バーストレートアイコンをタップしてfps設定にアクセスし、複数の画像を連続してキャプチャします。



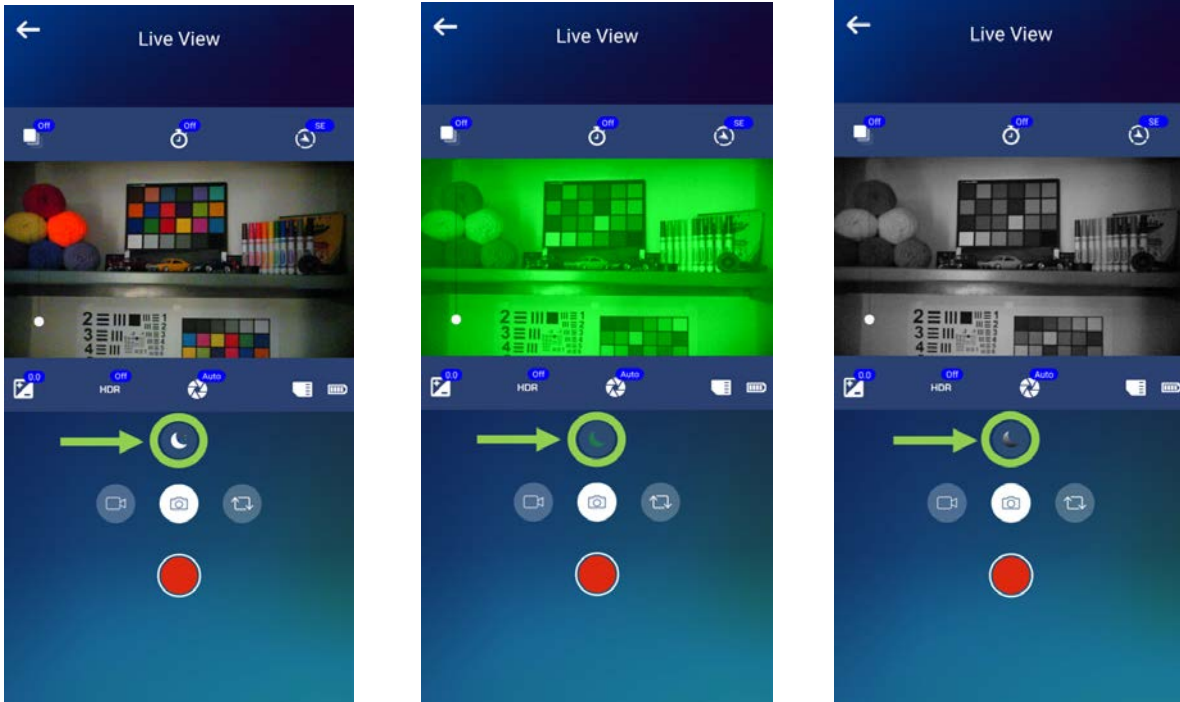
セルフタイマー

セルフタイマーは、シャッターを押してから画像をキャプチャするまでの遅延を設定します。セルフタイマーアイコンを押して遅延設定にアクセスし、シーンに最適な設定をタップします。



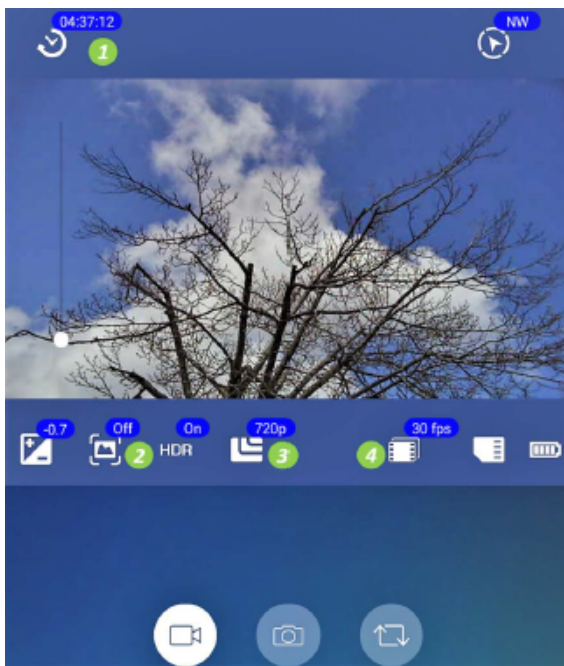
画像設定

カメラモードを選択すると、カメラ画像の設定がライブ画面に表示されます。カメラのシーンリングが夜に設定されている場合、夜光アイコンが表示されます。ナイトグローアイコンをタップして、フルカラー、グリーン、モノクロを切り替えます。



ビデオモード

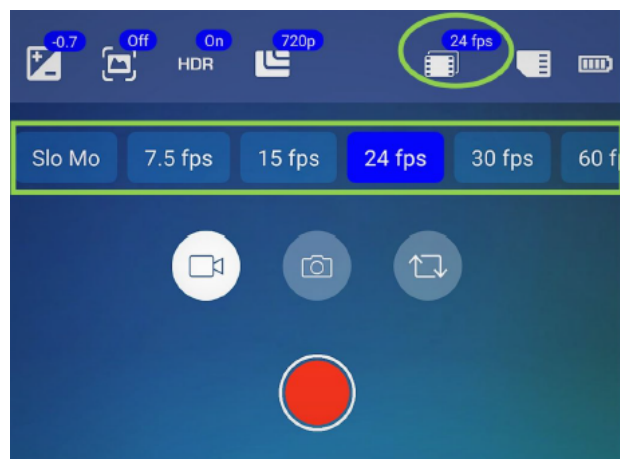
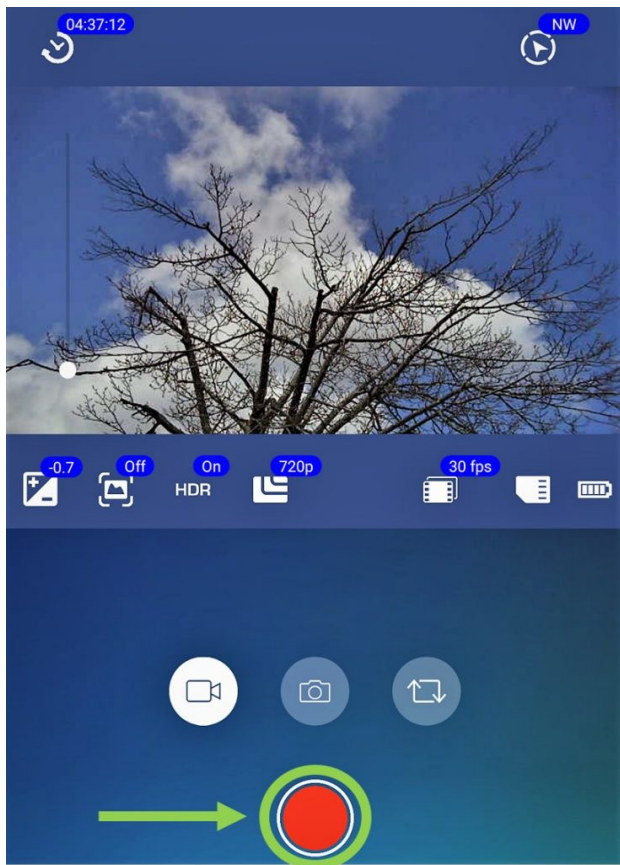
ビデオモードのインターフェイスアイコンには、以下の番号とラベルが付いています。



- (1) 録音する残り時間
- (2) HDR
- (3) ビデオ解像度
- (4) ビデオレート

[コンパス|ズーム|露出補正|HDR (上記の写真モードを参照)]

赤いシャッターボタンを押して、ビデオの録画を開始および停止します。



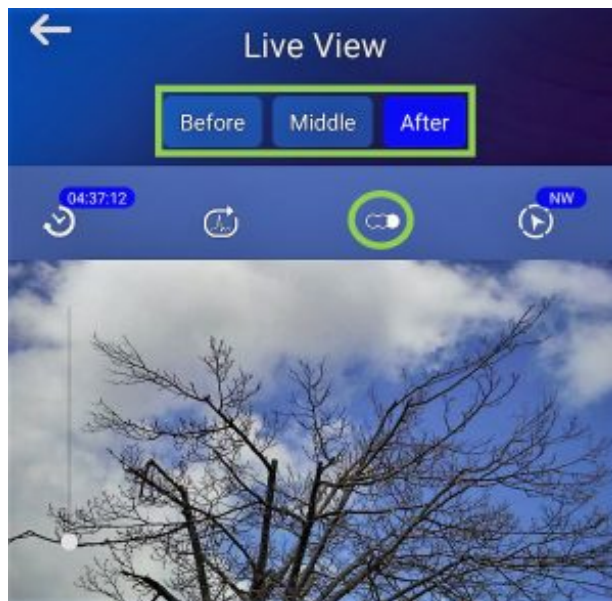
[ビデオレート]ボタンをタップして、FPSにアクセスします。シーンに最適な1秒あたりのフレーム数を選択してください。

注：ビデオレートは、ビデオの撮影に使用される1秒あたりのFPSまたはフレームを参照します。FPSが高いほど、ビデオはスムーズになります。FPSを低くすると、暗い場所での感度が向上します。

ループモード

ループモードでは、トリガーまたはシャッターに基づいて短いクリップを記録できます。アイコンには番号が付けられ、下にラベルが付けられています。

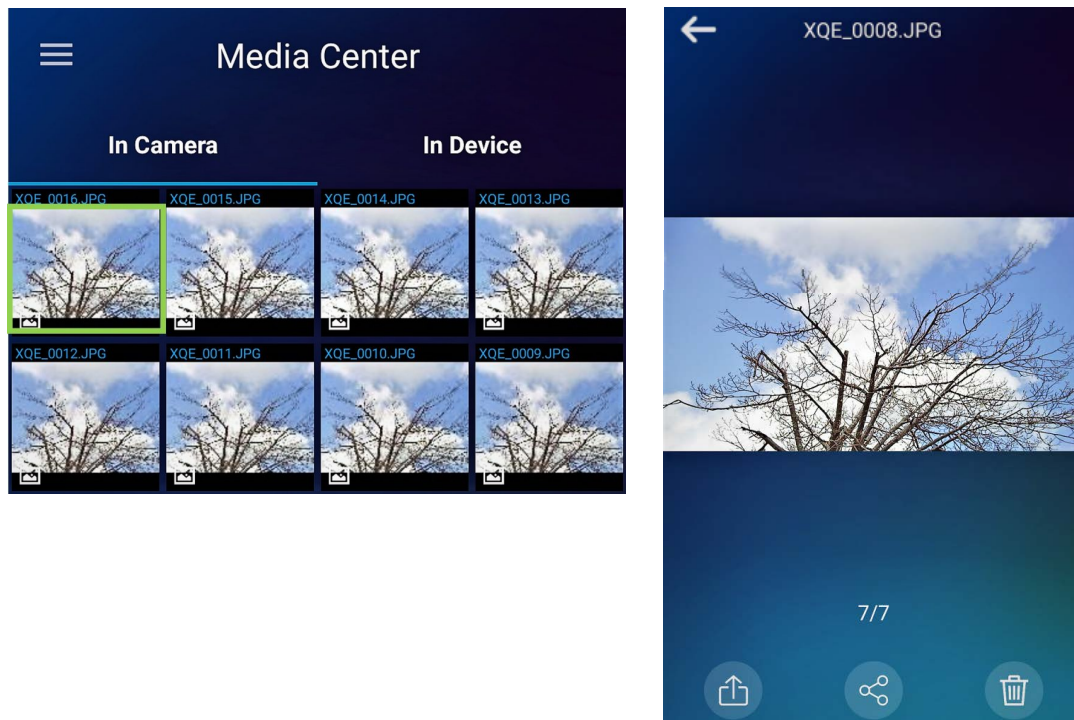
ループモードセッションを開始するには、シーンに最適なトリガーモードとトリガータイプをタップします。次に、シャッターボタンをタップするか、インシデントがカメラをトリガーするのを待ちます。



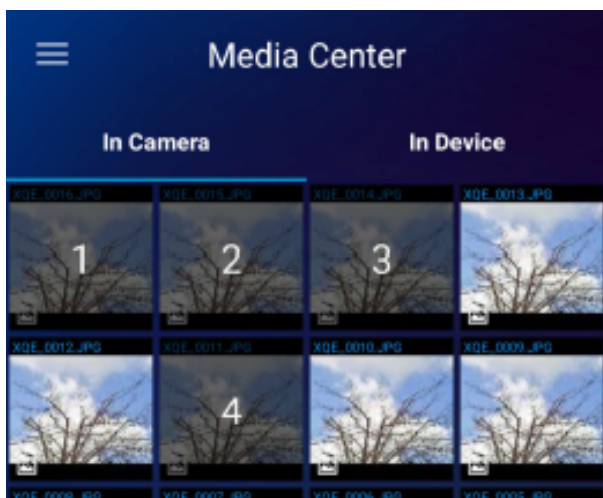
⇒ 前-25秒前| 中間- 15秒前、および15秒後| 後-30秒後

AURORA から画像とビデオを転送する あなたのモバイルデバイスに

メディアセンター画面に画像のサムネイルが表示されます。
Aurora からアプリにインポートする写真やビデオをタップします。

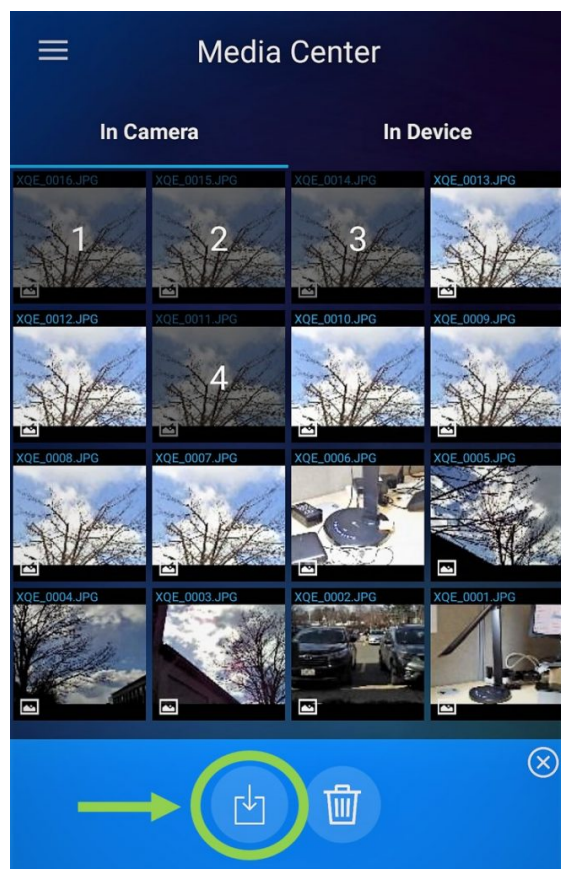


選択したアイテムが全画面表示されます。
複数のアイテムを選択するには、メディアセンターでアイテムを長押しします。アイテムのサムネイルが暗くなり、1つ表示されます。

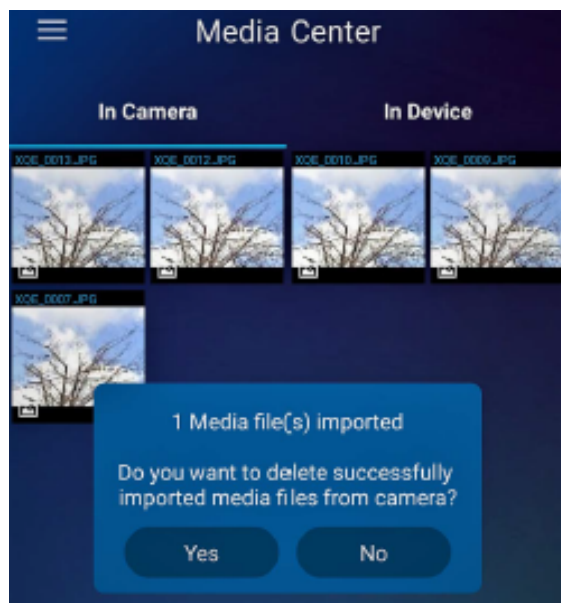


別のサムネイルをタップすると、選択したアイテムの総数を示す次の連続番号が表示されます。もう一度タップして選択を解除します。

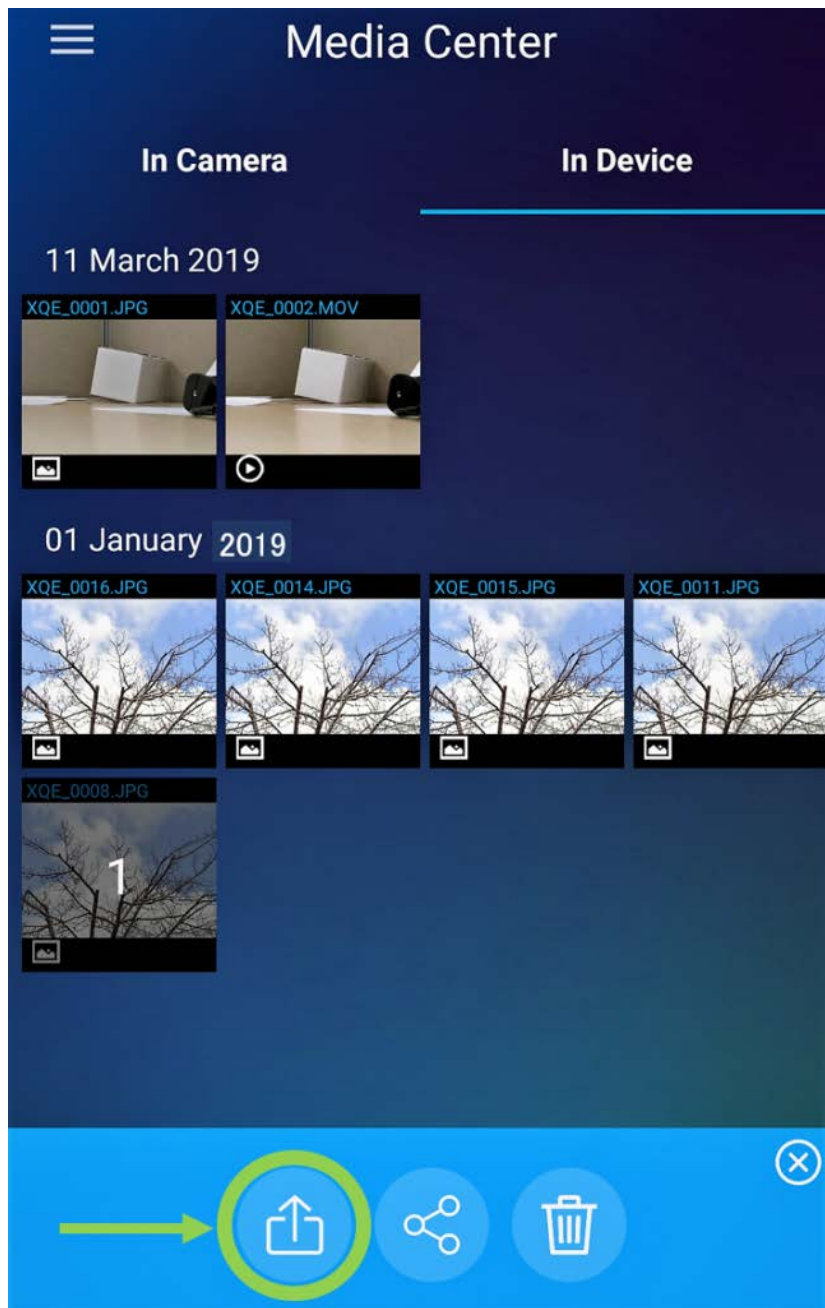
画像と動画を選択したら、[インポート]ボタンをタップします。単一または複数のアイテムを選択した場合、[インポート]ボタンは全画面プレビューの下にあります。



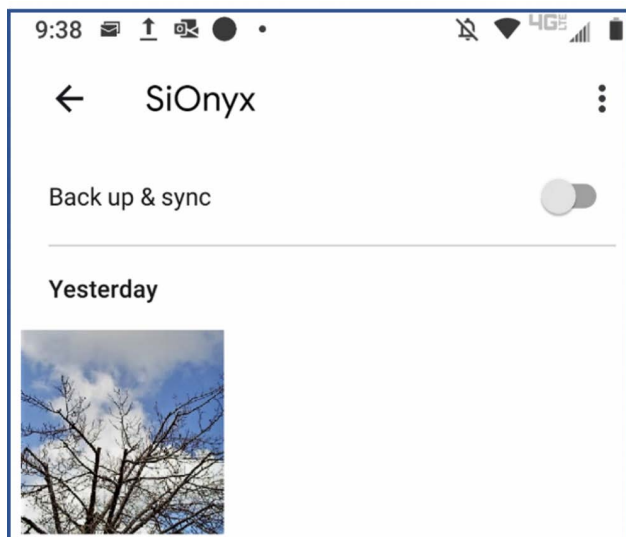
選択した画像のインポートが開始されます。画像がインポートされたら、Aurora から削除できます。[はい]を選択して削除するか、[いいえ]を選択して保存します。



インポートした画像を表示するには、画面上部の[デバイス内]をタップします。画像をスマートデバイスにエクスポートするには、(1)が表示されるまで任意の項目を長押しします。追加のアイテムをタップして選択し、[エクスポート]ボタンをタップします。



エクスポートされた画像は、モバイルデバイスのフォトギャラリーに表示されます。

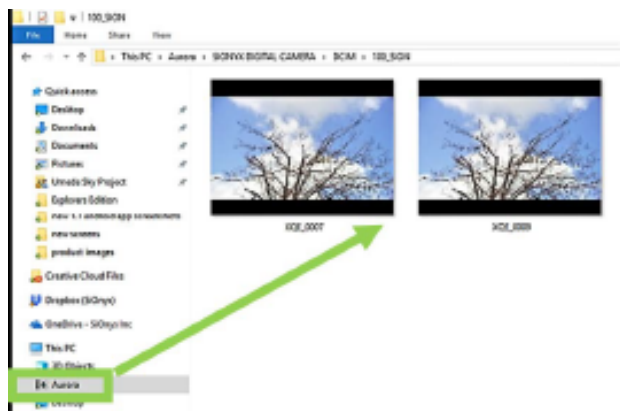


AURORA から PC に画像とビデオを転送する

付属のUSBケーブルでAuroraをコンピューターに接続します。



ファイルマネージャーを開いて Aurora をストレージデバイスとして表示し、写真やビデオをPCに直接ドラッグします。



AURORA アプリからの画像とビデオを共有する

モバイルアプリを開き、（カメラではなく）ワイヤレスネットワークをタップしてから、[続行]をタップします。



共有するメディアセンターの写真とビデオをタップしてから、共有アイコンをタップします。



デバイスに共有オプションが表示されます。

